

理工学研究科システム理工学専攻（経営システム系）修士課程カリキュラムマップ

修士課程

DP1：専門分野で十分な素養を身に付けていること、および、新規性のある概念等が構成できること。

DP2：専門分野で十分な素養を身に付けていること、および、既存の概念を組み合わせる有用な成果物を生み出す技術力を有すること。

科目名	ナンバリング	DP1	DP2
関数解析特論 1	MAT500X4	○	○
関数解析特論 2	MAT500X4	○	○
確率過程特論 1	MAT500X4	○	○
確率過程特論 2	MAT500X4	○	○
数値計算法特論	MAT500X4	○	○
最適化ファイナンス特論	SSS500X4	○	○
オペレーションズ・リサーチ特論 1	MAT500X4	○	○
オペレーションズ・リサーチ特論 2	MAT500X4	○	○
計量経済学特論 1	ECN500X4	○	○
確率システム解析特論	MAT500X4	○	○
デリバティブ理論特論	ECN500X4	○	○
生産情報特論	MAT500X4	○	○
信頼性工学特論	MAT500X4	○	○
応用経済分析特論	ECN500X4	○	○

符 号 理 論 特 論 1	MAT500X4	○	○
符 号 理 論 特 論 2	MAT500X4	○	○
暗 号 と そ の 応 用	FRI500D1	○	○
最 適 化 ア ル ゴ リ ズ ム 特 論	MAT500X4	○	○
応 用 金 融 分 析 特 論	ECN500X4	○	○
離 散 最 適 化 特 論 1	MAT500X4	○	○
離 散 最 適 化 特 論 2	MAT500X4	○	○
先 進 経 営 科 学 特 論	SSS500X4	◎	◎
シ ス テ ム 工 学 特 別 研 究 1 A ・ 1 B	CMF600X4	◎	◎
シ ス テ ム 工 学 特 別 研 究 2 A ・ 2 B	CMF600X4	◎	◎
シ ス テ ム 工 学 特 別 実 験 1 A ・ 1 B	CMF600X4	◎	◎
シ ス テ ム 工 学 特 別 実 験 2 A ・ 2 B	CMF600X4	◎	◎

◎DP 達成に特に重要な科目、○DP 達成に深く関わる科目

理工学研究科システム理工学専攻（経営システム系）博士後期課程カリキュラムマップ

<p>博士後期課程</p> <p>DP1：専門分野で十分な素養を身に付けていること、および、新規性のある概念等が構成できること。</p> <p>DP2：専門分野で十分な素養を身に付けていること、および、既存の概念を組み合わせることで有用な成果物を生み出す技術力を有すること。</p> <p>DP3：システム理工学の分野全般で高度な素養をもち、新しい研究領域あるいは新しい応用領域の開拓を行う能力を有すること。</p> <p>DP4：新しい概念あるいは手法を提案した実績、あるいは、従来の手法の性能を著しく高めた実績を有すること。</p>
--

科目名	ナンバリング	DP1	DP2	DP3	DP4
経営システム工学コアスタディ	SSS500X4	◎	◎	◎	◎
数理科学特別研究 1A・2A・3A、 同 1B・2B・3B	PRI700X4	○	○	○	○
数理科学特別実験 1A・2A・3A、 同 1B・2B・3B	PRI700X4	○	○	○	○
応用統計工学特別研究 1A・2A・3A、 同 1B・2B・3B	SSS700X4	○	○	○	○
応用統計工学特別実験 1A・2A・3A、 同 1B・2B・3B	SSS700X4	○	○	○	○
応用数理工学特別研究 1A・2A・3A、 同 1B・2B・3B	ISE700X4	○	○	○	○
応用数理工学特別実験 1A・2A・3A、 同 1B・2B・3B	ISE700X4	○	○	○	○
応用経済分析特別研究 1A・2A・3A、 同 1B・2B・3B	ECN600X4	○	○	○	○
応用経済分析特別実験 1A・2A・3A、 同 1B・2B・3B	ECN600X4	○	○	○	○

◎DP 達成に特に重要な科目、○DP 達成に深く関わる科目